



ふるさと宮前のインフラ整備、千載一隅のチャンスを逃すな!

鷺沼駅へのアプローチ、都市計画道路「桿ヶ谷菅生線」の整備を

鷺沼駅への路線バスなどの交通アクセスの改善には、駅前広場だけの再整備では不十分です。駅ヘアアプローチする都市計画道路の整備も欠かせません。

そこで、都市計画道路「桿ヶ谷菅生線」の整備を議会にて継続して議論してきました。

この「桿ヶ谷菅生線」は、宮前区の大動脈である尻手黒川線を補完するために計画された道路で、宮前区役所の前を通っています。昭和39年9月に都市計画決定されています。しかし、現在進行中の第2次「川崎市道路整備プログラム」では整備の対象となっておらず、「鷺沼駅周辺再開発事業」との連携ができていないのです。



これによって向ヶ丘地区と鷺沼駅がつながります

犬藏2丁目地先の交差点で、向ヶ丘地区と鷺沼駅がつながれば、宮前区の新たな未来図が一気に広がる

そもそも宮前区は、東名高速道路で区が二分され、向ヶ丘地区と宮前地区の一体性を図ることがまちづくりの上での大きな課題となっていました。

その意味からも、都市計画道路「桿ヶ谷菅生線」とくに「犬藏2丁目地先」から東名高速下をトンネルで抜けて、鷺沼駅方向へ向かう約400メートルの未着工部分の対応について、機会を捕らえては、ねばり強く整備の議論を続けてきました。

昨年12月定例会の質疑では、「鷺沼駅周辺再整備事業に関連した交通アクセスの施策と連携を図りながら、適切に判断する」との答弁を得ています。予断は許されませんが、引き続き、事業実施の決定を求めていきます。

なお、かねてからの懸案だった「横浜生田線」水沢工区は、平成33年度供用開始と時期が明示されています。いま横浜市サイドの一部に反対があるようですが、理解を求める努力を続けています。この路線が開通すると、ますます「桿ヶ谷菅生線」との連携が深まり、鷺沼駅への利便性が増大することが期待できるからです。

横浜市営地下鉄の延伸にむけて、向ヶ丘地区の交通環境の改善を

横浜市営地下鉄3号線(ブルーライン)の「あざみ野駅～新百合ヶ丘駅」までの延伸については平成30年度、正式に横浜市が事業化決定する見込みとなりました。

事業化決定のあと、事業主体、事業スキーム、事業費用負担、ルート、駅の位置の決定などについて、川崎市と横浜市との間で協議することになります。

すでに両市間で「市営地下鉄の延伸事業」と、尻手駅付近の「南武線立体交差化事業」の両事業の連携協定の覚書を平成23年6月に交換していますので、議論にはスムーズに入れる見込みです。

駅を宮前区内に誘致できないか?

川崎市内には、新百合ヶ丘駅以外には、新駅整備は1か所のみと予想されています。延伸路線は「速達性」が国の事業採択の大きな要件になりますので、あざみ野駅からすすき野付近を経由して新百合ヶ丘駅へ「直進する」のが原則となります。とは言え、川崎市営地下鉄計画も正式に無くなった現在、新駅を宮前区内に誘致するのは理論的には可能なはずです。

地下鉄延伸の機会と連動させて、向ヶ丘地区的地域交通の将来像に関わる議論を深める絶好的のチャンスと認識しています。



Column

斬

桜の伐採は「さぎ沼さくら祭り」まで待てないのか?

1月23日に複数の市民の方から「桜の木がたくさん伐採されてしまうのか?」との問い合わせをいただきました。

宮前区道路公園センターに照会したところ、29日から老木を危険樹木として撤去する、とのことでしたので、早速現地で立ち合い調査を行いました。

昨年もそうでしたが、桜が咲く季節の直前に「危険樹木」の伐採を行い、市民の方から苦情をいたいた経過があります。

樹木の診断は平成28年12月から29年3月半ばで終了しています。どうして毎年桜の花を楽しみにするこの時期に、わざわざ伐採しなくてはならないのか。あらためて確認すると「年度末の予算消化の時期に行うのが慣例」とのことでした。

そこで、「危険樹木」として伐採が避けられないのなら、桜が咲いたあの時期に伐採するなどの工夫はできないものか、改めて要望をしました。予算を翌年度に送ることのできる「繰り越し明許」の考え方を検討するように、伐採後の植え替えに

ついても、切り株を放置する時間を置かずに速やかに再植樹を行うように、要望しました。その結果、次回からは、伐採の時期を見直すことになりました。

現地の立ち合いにより、伐採後、植え替えの予定のなかった1か所も復活させることができました。地域の財産である桜並木を守り、育てる取り組みも大切にしていきたいと思います。



おだかつひさ (織田 勝久) プロフィール

- ◆1961年8月 幸生まれ。駒場東邦高校、中央大学 法学部卒業 (地方自治、都市政策専攻)
- ◆国会議員秘書を経て、2003年川崎市議会議員初当選。現在 4期目。市議会総務委員会委員長、健康福祉委員会委員長、議会運営委員会副委員長、議会運営検討協議会および市議会政策担当者会議メンバー等を歴任。現在、総務委員会委員、神奈川県内広域水道企業団議員会議員。
- ◆ボイイスカウト川崎第54団所属、宮前区少年野球連盟顧問、宮前区ゲートボール協会顧問。原水禁川崎市連事務局長。
- ◆尊敬する人物／ケネディ元アメリカ大統領
- ◆好きな作家／司馬遼太郎、宮城谷昌光（時代の変革期の人間模様に関心）
- ◆好きな言葉/知行合一
- ◆妻、二男(24才と19才)の4人家族。有馬在住。

<http://odakatsu.com/>

f YouTube odaかつひさ

